

省エネルギー設備顕彰で最高賞

本社ビルの蓄熱システム

富士オート

自動車販売などを手掛ける富士オート（前橋市本町2-11-2、斎藤熙社長 ☎027-220-5588）はこのほど、優良省エネルギー設備顕彰（日本冷凍空調設備工

業連合会主催）で、最高賞の省エネルギーセンター会長賞を受賞した。夜間電力を使った蓄熱空調システムが評価された。対象となったのは本社

の富士オートビル。03年10月から約2億7000万円を投じ、省エネ工事に着手、04年9月に稼働した。「省エネルギーや環境保全に配慮」をテーマに大温度差全蓄熱空調システムを導入。各箇所に高効率照明や熱回収型外調機などを設置した。



省エネ型として04年に稼働した本社ビル

特徴として冷温水ポンプをインバーター化し、回転数の自動制御を行い、1フロア1台だった空調機を3台に分割。細かな温度設定を取り入れた。ビル内のテナント各社にも協力を呼び掛けた。導入前（00年から02年度）の電気料金や水道料などと比較すると05年度は約1220万円、06年

度は約1280万円の削減につながった。

同社は本社ビルの蓄熱システム導入を皮切りに、自動車販売の富士スバル前橋かわはら店にエコアイス、同伊勢崎日乃出店に氷蓄熱システム・床暖房、グループ会社の富士レンタリースにもエコアイスを導入している。今後の店舗改装時には随時取り入れていく予定だ。

井上正博常務は「自動車を扱う販売会社として、環境への取り組みは重要。現在、グループ挙げエコアクション21の取得にも乗り出しているの

で、引き続き社員一丸となつて頑張りたい」と話している。